



親子の絆づくりプログラム 「赤ちゃんがきた！」

わが子の3カ月検診の帰りに、「初めてのお子さんとお母さんを対象にした講座があるんですが…」と声をかけてもらった。



那賀川町
野畑 佳世さん

「子育てっていいね」をみんなでも共有できた。

結婚を機に阿南市での生活がスタートしたが、友達や知り合いが少なく、同じ子育て中のお母さんたちと交流できるという思い、参加を決めた。

このプログラムに参加して、スタッフの方たちが、子育て

のアドバイスをくれたので、

子どもの発達について学ぶことができ、さらに子育てが楽しくなっていた。また、同じ子育て中のお母さんたちと何気ない会話や子どもの話ができるのも楽しかった。月齢も近いため、「首がすわって来たね」、「この間より腹ばいが上手になってる」など、共に成長を喜び合ったり、「あと1カ月するとわが子もこんなことができるようになるんだ」と子ども

の成長を楽しみに思えたり、「子育てっていいね」をみんなでも共有できた。

この0歳時期にたくさんの人と関わり、たくさん愛情を受けて育っていく中で、人間関係の土台

「人っていいな」の思いが膨らんでいくと思う。今回の取組が今後も続いていき、たくさんの方が手を取っ

ら、子育てできる環境がもっと広がっていきますように。

次は、那賀川町の藤岡幸子さんをお願いします。

市民文芸

短歌

阿南市春季短歌大会選

入選

小畑 定弘
雌蕊めしくぼふる桜花の下を君と来て視線揺れあう
こちなきほど

入選

松島 博子
沖繩に「ざわわざわ」と風が吹く安倍総理
よ聞けこの反戦歌

入選

宮本久美子
好きだとも言えず学舎まなびや去りし君春の星座に面影たたす

入選

島尾 妙
恋人と肩寄せ写真におさまってまるでアリエルビキニのあなた

入選

松本加代子
家があり裏山があり澄む空がありわがしあわせの条件そろろう

入選

吉永賀代子
ゲーム熱あかいもせず男児らの静かな部屋に昭和遠のく

入選

黒部 君代
指先より何かが生あれる心地して春の畑に青草を抜く

俳句

阿南市俳句連合会選

竹ぼうき掲げて追ひし螢かな

久米 浩一

白地着て母の苦言に素直なる

篠原悠紀子

百足出て夫婦の会話少し増え

植田真一郎

老鶯に耳を預けて畑を打つ

神野 利津

病葉を払いし杜の大樹かな

庄野 年美

沙羅の花散る岳人にライダーに

松田 桜子

客ひとりバス停に立つ五月雨

田中 織女

しゃくなげや女人高野の雨畑る

平 イチ子

空近き瓦職人梅雨晴間

表原 清美

春雨にぬれて帰るやランドセル

森 泰子

川柳

阿南川柳会 高木旬笑選

いざ仕事農機がすねて動かない

田上 鶴子

半額になった一品足す夕餉

武田 敏子

私らしく翔とんでいたいなもう少し

鈴木レイ子

急な客あわててコンビニへ走る

岩佐まさよ

天の声神の声より妻の声

酒本 耕造